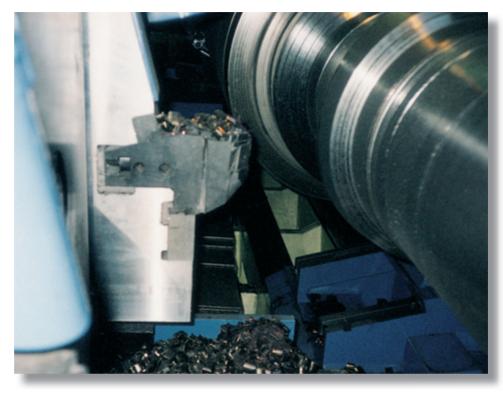
フォースモニタリング







インプロセス工具フォースモニタリングシステム

CS2-DF/SF型工具モニタは切削フォースを確認するため に、次の測定をリアルタイムで行います。

- 衝突
- 工具破損
- 工具の有無
- 切削開始の検出
- 工具摩耗や欠損

マーポスの工具モニタリングシステムを使用することによ り、加工の生産性が上がり生産コストが低減して初期投資 を補うことが可能となります。大量生産プロセスでは、こ の効果は特に顕著に現れます。

品質

マーポスの工具モニタリングから得られる測定と工具の状 態を連続してモニタリングすることは、生産工程を改善し 結果としてワークの形状精度が向上します。

多用涂

多様なインタフェイスソリューションが使用できることに より、マーポスの工具モニタリングは各種の加工機での使 用を可能としています。形状が小型で、構成部品数が少な いことにより、制御対象のスピンドルや工具に接近した状 態で取り付けることができます。

利点

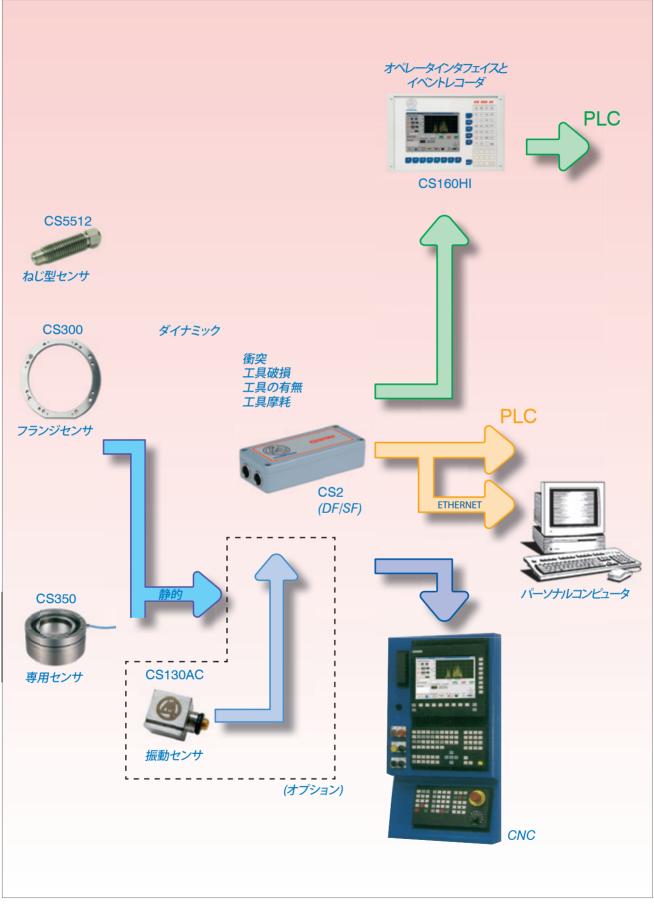
- 生産工程における停止時間の削減
- 工具を最大限利用可能
- 生産品目の品質向上

代表的アプリケーション

- 穴あけ
- フライス
- ねじ切り
- 研削
- 打ち抜き
- 曲げ加工
- ターニング
- ブローチング
- ギア加工
- アダプティブコントロール



システム構成



ダイナミックフォースセンサ

マーポスのダイナミックフォースセンサは、加工中に工具 に加わる力の変動を検出します。

センサにはピエゾ素子を使用し、センサを固定するためのね じ止めの力(プリロード)による影響はありません。

このセンサは、次のコントロールに適します:

- 衝突
- 工具破損
- 切削開始の検知
- フライス工程の監視









静的フォースセンサ

マーポスの静的フォースセンサは、加わる力の絶対値を制御 するときに必要で、特に次のような場合に適します:

- 長時間の生産工程中の旋盤による切削フォースのモニタ リング
- 工具摩耗や破損
- 工具の有無検知
- 工程中に使用する切削パラメータの最適化
- センターで保持されたワークに加わるフォースのモニタリングアダプティブプロセスコントロール

マーポスのフォースセンサは小型で取り付け方法が多様で あるため、各種の加工機に短時間かつ容易に取り付けるこ とができます。



CS130AC

CS130ACは小型で高精度の加速度センサです。小型である ため、制御対象の振動質量に変化をおよぼすことなく容易 に取り付けることができます。高速スピンドル、モータ、 ポンプなどの内部に取り付けることもできます。

マーポスの加速度センサは、回転部やスピンドル部分より 生じる振動をモニタするのに適しています。

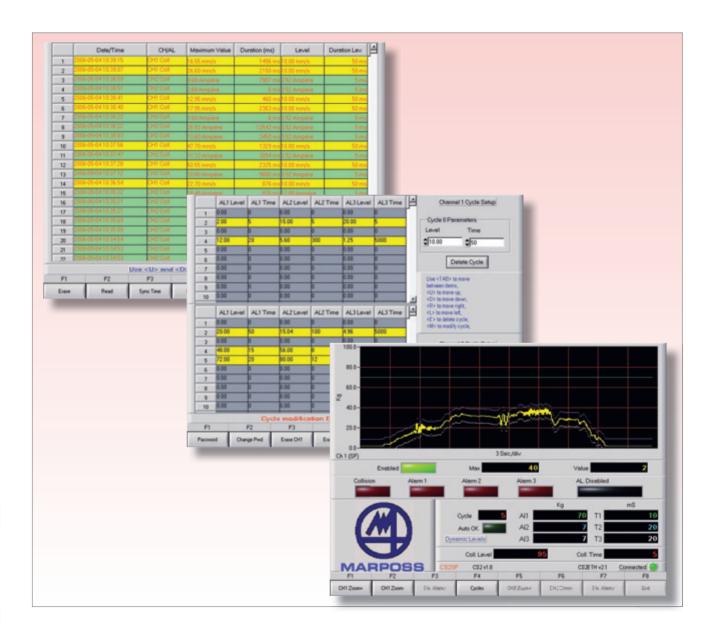




CS2-DF/SF プログラミングとマネジメント

工具モニタは、専用のソフトウェアを使って容易にプログラムできます。NCシステムに直接インストールすることや 外部PCにインストールすることができます。

イベントの記録や保存にブラックボックス機能が準備され ています。





www.midaprobing.com

各国の住所一覧は、Marposs の公式ウェブサイトをご参照下さい。 D6C02500JO - Edition 05/2010 - お断りなく仕様の変更を行うことがあります。 © Copyright 2006-2010すべての著作権は MARPOSS S.p.A (Italy) にあります。

MARPOSS、 ^② およびマーボス製品の名称/記号などは米国および各国における マーボスの登録商標あるいは商標です。 マーボスは記載されている第三者の商 標ならびに登録商標の権利を認識しています。

Marposs の品質、環境、安全の統合管理システムは、ISO 9001, ISO 14001 お Marposs の品員、環境、安全の統合管理システム よび OHSAS 18001 の認証を取得しています。 また、EAQF 94 資格と Q1-賞も授与されています。



